

令和5年第6回定例会一般質問(9月5日)

當山 達彦 議員 TEL966-2164 P6

- ① 台風6号の被害について
- ② 防災について

新城 哲 議員 TEL967-8967 P7

- ① 電力の安定供給について
- ② 発電機の設置について
- ③ 観光新税について

安里 周作 議員 TEL966-8352 P8

- ① 台風6号通過時による一次産業被害状況について
- ② 台風通過時の停電について
- ③ 台風等の大雨時に氾濫する河川の対応について
- ④ 台風通過後の海岸域の対応について
- ⑤ 恩納村第6次総合計画を具体的に実現するために

喜納 正誠 議員 TEL964-2580 記事掲載なし

- ① 学校教育について(児童生徒のいじめや暴力)
- ② 倫理規定について(まえだの株式の件)



宮崎 匠 議員 TEL090-9783-4624 P9

- ① 台風6号における農林水産業の被害状況及び村独自の支援策について
- ② 「朝の子どもの居場所づくりモデル事業」について
- ③ 「高等教育における村独自の修学支援」について
- ④ 海浜公園におけるコインシャワー施設の増改築について
- ⑤ 宿泊税(観光目的税)における税率及び収入配分について

亀谷 梢 議員 TEL966-2115 P10

- ① 防災について
- ② 生涯学習・ジェンダー問題について
- ③ 指定管理について

比嘉 秀康 議員 TEL080-6490-5658 P11

- ① 台風6号による本村の被害状況と今後の対策について
- ② 避難所の設置と設備について

令和5年第6回定例会一般質問(9月6日)

大城 保 議員 TEL964-3841 P12

- ① 台風6号被害について
- ② 前兼久漁港観光関連施設整備について
- ③ 全国学力テスト結果について

山田 政幸 議員 TEL967-8485 P13

- ① 台風6号による被害状況と支援・避難所について
- ② 休校となった喜瀬武原小学校の活用について

大城 節子 議員 TEL965-3197 P14

- ① 避難道路について
- ② 校門にある学校銘板について
- ③ 防災無線について
- ④ 護岸沿いの木の剪定について

當山 直彦 議員 TEL090-1945-6074 P15

- ① 台風6号被害について
- ② 福祉避難所について
- ③ 地域公益活動推進協議会について

稲村 雅司 議員 TEL090-9404-6382 P16

- ① イノシン対策について
- ② 観光客の増加と観光マナーについて

佐渡山 明 議員 TEL966-2443 P17

- 恩納村の商工振興を伺う
- ① 村中小企業者・小規模企業者振興基本条例の展開について
 - ② 村発注工事の調達について
 - ③ 建設行政を例にあげて、具体的な恩納村の商工振興について(関連:平成27年9月定例会一般質問)
 - ④ 恩納村優良業者表彰条例を制定できないかを提案する

令和5年第8回恩納村議会定例会のご案内
12月定例会開会は、12月6日(水)を予定しています。

令和4年度一般会計

決算 130億488万3千円 認定

※歳入、歳出各項目の詳しい内訳は、村広報をご確認ください。



歳入総額: 130億488万3千円(対前年度比10.3%増) 歳出総額: 121億6,789万5千円(対前年度比9.5%増)

歳入に関する質疑

質 村民税の滞納に関する差し押さえについて。

答 令和4年度の村民税の差し押さえ件数の内訳として、個人村民税が82件、法人村民税が0件です。また、滞納整理に関して、分納相談なり、柔軟な体制で考えているところであり、差し押さえを行っているのは、ほとんど預貯金になります。

質 海岸占用料について、収入未済額245万5,845円は。

答 収入未済額について、調定額が二重調定であったことによるものです。

質 村有地における占用と使用の区分けはされているか。例えば、恩納村道路占用料徴収条例には、仮設物も占用料を徴収することになっているが占用代金が計上されていないと思う。

答 仮設物の占用料は今まで徴収実績はないが、条例どおり、これからは徴収をしていきたいと思えます。

歳出に関する質疑

質 男女共同参画行動計画策定業務委託料67万円について、女性課長の登用に向けて、女性課長を育てるプログラムみたいなものがあるか。

答 特にプログラムなどはないが、現在は年間計画をつくり研修などに派遣を行っている。

質 令和3年度明線分 眺望景観保全に関する検討業務308万円とは。

答 平成26年度に策定された景観むらづくり計画の改定であり、令和3年度繰越金です。眺望景観保全に関する検討と眺望景観の高さを検討する業務となっています。

質 景気回復支援商品券補助金(観光誘客)で不用額が約3,500万円とあるが、この不用額は返還するのか。

答 景気回復支援、商品券補助金、これは令和3年度観光客向けの事業がコロナの影響で、事業実施出来ず繰越したのになります。宿泊施設に来たお客様に、5,000円分のクーポンをお配りする事業であります。積極的に周知して、配布したホテルと、そうでないホテルがあったこと、沖縄彩発見事業と併用できないこともあり、配布実績が減ったと考えています。また不用額の返還はしません。

財産に関する調書に対する委員会質疑

質 四村連携事業の中で、伊江村、伊是名村及び伊平屋村の施設が今回、財産調書から削除されていますが。

答 四村連携事業の施設につきましては三村の施設だけではなく、恩納村の施設もあります。今回の調書にあります面積の減については、財産を移管して、登記も済んでおりますので、あとは各村で、事業計画を練って、うまく活用していただければなというところです。

特別会計

	歳入	歳出
国民健康保険	15億8,958万3千円	15億8,055万6千円
後期高齢者医療	1億1,844万9千円	1億1,817万7千円
下水道事業	9億3,141万8千円	8億6,746万9千円

水道事業会計 水道事業

収益的収入 7億4,271万円	収益的支出 6億3,299万5千円
資本的収入 2億5,313万9千円	資本的支出 4億834万円

※不足分は過年度分損益鑑定留保資金で補填

記事担当: 比嘉 秀康